

## 『キワさんのたまご』

宇佐美 牧子 作 藤原 ヒロコ 絵  
ポプラ社

サトシは、父に連れられ、知り合いの畑へ行きました。そこで、畑と養鶏を営むおばあさんキワさんと出会います。キワさんのたまごが絶品だということを知り、サトシは忙しい両親のために、おいしいたまご焼きを作る計画を立てます。

しかし、キワさんのたまごをゆずってもらうには、ある条件があったのです。



## 『世界でさいしょのプログラマー』

エイダ・ラブレスのものがたり』

フィオナ・ロビンソン さく せな あいこ やく

評論社



ちょっと変わった女の子エイダは、じょうきで動く空飛ぶ馬を作ることがゆめでした。しかし、ふつうの女性になって欲しいと願う母親から、勉強だけするようにと言われてしまいます。

エイダが世界でさいしょのプログラマーになるまでをえがいた、伝記絵本です。

このリストは、図書館の職員が、3・4年生のみなさんに読んでほしい本を選んだものです。

しながわとしまかん 品川図書館	きたしながわ 北品川 2-3 2-3	☎3471-4667
ふたばとしまかん 二葉図書館	ふたば 二葉 1-4-2 5	☎3782-2036
えばらとしまかん 荏原図書館	なかのぶ 中延 1-9-1 5	☎3784-2557
みなみおおいとしまかん 南大井図書館	みなみおおい 南大井 3-7-1 3	☎3761-6780
げんじまえとしまかん 源氏前図書館	なかのぶ 中延 4-1 4-1 7	☎3781-6273
ゆたかとしまかん ゆたか図書館	ゆたかちよう 豊町 1-1 7-7	☎3785-6677
おおいとしまかん 大井図書館	おおい 大井 5-1 9-1 4	☎3777-7151
ごたんだとしまかん 五反田図書館	にしごたんだ 西五反田 6-5-1	☎3492-2131
おおさきとしまかん 大崎図書館	きたしながわ 北品川 5-2-1	☎3440-5600
やしおとしまかん 八潮図書館	やしお 八潮 5-1 0-2 7	☎3799-1414
おおさきえきにしち 大崎駅西口 としよとりつぎせつ 図書取次施設	おおさき 大崎 2-1 1-1 1 おおさき 大崎ウイズシティテラス 2階	☎5487-6551

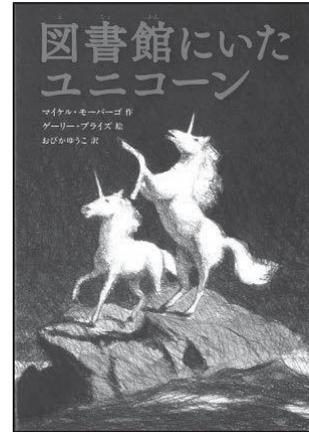
きゅうかん（所）日、開館（所）時間などは、各図書館・取次施設におたずねください。

このリストの表紙絵使用は、各出版社の許諾を得ています。

2018 . 10発行

## よんでみたいな！

3・4年生



## 『図書館にいたユニコーン』

マイケル・モーパーゴ 作 ゲーリー・ブライズ 絵  
おびか ゆうこ 訳 徳間書店

しながわくりつとしまかん  
品川区立図書館

## 『おはじき』

とうきよう  
東京おもちゃ美術館 監修／文  
ぶんげいどう  
文溪堂



みなさんは、おはじきであそんだことはありますか。

おはじきは、ガラスやプラスチックだけでなく、石や木、貝がら、さらには馬や牛、ヤギなど動物の骨で作られたものもあります。

おはじきの遊び方ものっているので、挑戦してみましよう。

## 『いたずらっ子がやってきた』

カトリーナ・ナネスタッド 作 渋谷 弘子 訳  
こぺんなな 絵 さ・え・ら書房

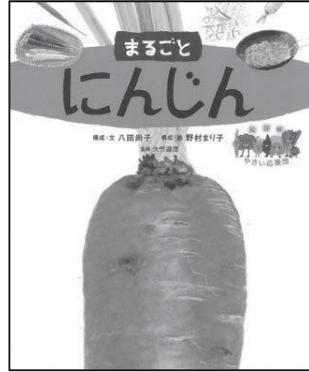
インゲは、10歳の女の子。にぎやかなコペンハーゲンから、おばあちゃんの住むバルト海の孤島にやって来た。その島の学校は、男女差別があり、女の子は静かにしていなくてはならなかった。

しかし、インゲのいたずらが、退屈な島全体を巻き込み、やがて島の人々の心にも変化が起こって…。



## 『まるごと にんじん』

八田 尚子 構成・文 野村 まり子 構成・絵  
大竹 道茂 監修 絵本塾出版



にんじんはアフガニスタンで生まれた野菜です。江戸時代に中国から伝わったにんじんは、オレンジ色だけではなく、赤、黄、白、紫など、いろいろな種類があります。

にんじんの歴史から、料理まで、わかりやすく紹介しています。さあ、にんじんの旅にでかけましょう。

## 『春くんのいる家』

岩瀬 成子 作 坪谷 令子 絵  
文芸堂



日向は、両親の離婚により、母と一緒に祖父母の家で暮らすことになった。間もなくして、いとこの春くんも、祖父母に引き取られることになり、新しい五人の生活が始まった。

新しい生活にとまどう日向だったが、春くんが拾ったねこをきっかけに、変化していく。

## 『まほろ姫とにじ色の水晶玉』

なかがわ ちひろ 作  
偕成社

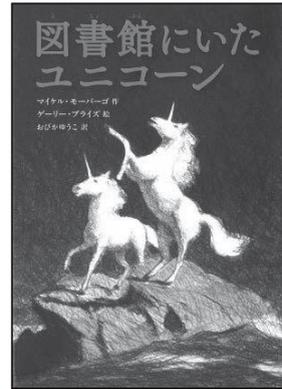


タヌキに育てられたお姫さま、まほろは、まほうがつかえます。ある日、やきに都から有名な絵師が来ることになりました。しかし、やってきたのは弟子の雲風で…。

まほろたちはある日、雲風の描いた絵の中に迷い込んでしまいます。無事、元の世界に戻れるのでしょうか。

## 『図書館にいたユニコーン』

マイケル・モーパーゴ 作 ゲーリー・プライズ 絵  
おびか ゆうこ 訳 徳間書店



ある日、トマスはお母さんに村の図書館にむりやり連れて行かれた。図書館には今にも動きだしそうなユニコーンのおきものがあり、トマスは夢中になって通うようになる。

その夏、村に戦争がやってきた。図書館が燃える中、本やユニコーンはどうなってしまうのだろうか。

## 『未来をはこぶオーケストラ』

いわい みつこ 著  
岩井 光子 著  
汐文社



「エル・システム」とは、希望する子どもが、楽器を借りてオーケストラに参加できる力を育ていく教育プロジェクトです。東日本大震災の一年後、被災地の福島県相馬市でスタートしました。

子どもたちが、ドイツで、ベートーベンの「運命」を演奏できるようになるまでの奇跡の4年間のお話です。

## 『アームストロング 宙飛ぶネズミの大冒険』

トーベン・クールマン 作 かねはら みずひと 訳  
ブロンズ新社



毎晩望遠鏡をのぞくネズミは、月は丸い大きな岩だと発見した。しかし他のネズミたちは月がチーズでできていると思い、信じてくれない。そんなネズミのもとに一通の手紙が届いた。

アームストロングと名付けられたネズミの大冒険のお話です。

## 『グリムのむかしばなし I』

ワンダ・ガアグ 編・絵 まつおか きょうこ やく  
のら書店



森に捨てられたヘンゼルとグレーテルはお菓子の家をみつけますが、そこに住む魔女にとらえられてしまいます。2人は元の家に戻れるのでしょうか。

ほかにもよく知られる物語が6話書かれています。2巻にも『ラプンツェル』など、グリムのお話が9話入っています。

## 『図書館を心から愛した男』

アンドリュー・ラーセン 文 カティ・マレー 絵  
志多田 静 訳 六耀社



まずしい移民の子として家族とアメリカにわたってきたアンドリュー・カーネギー。アンドリューは様々な仕事をこなしながら図書館で勉強し、ついに世界でもっとも裕福なひとりになりました。そんな中でも学びの大切さを忘れなかったアンドリューは…。